

平成 24 年度 第 2 回学校評議員会について

日時: 12月6日(木) 18:00~19:30

1. 学校長あいさつ
2. 内容
運動会
音楽会
学校評価
3. 情報交換

参加評議員

岡崎よし子 様
大岡 記代 様
三浦 修 様
藤岡 匡 様
松村 円 様

第2回の学校評議委員会の様子をお知らせします。

《学校より》

○最近気になることの一つに、校外でのけがのことがあげられます。特に登下校時におけるけがが増えており、これからさらに寒くなるこの時期に大変心配するところです。集団登校のよさを活かし、お互いに安全を確認し、注意しあいながら安全に登下校できるよう指導に努めます。また、11月には、教員が足をけがし、休まざるをえない状況になり、かわりの教員を配置することとなりました。職員一同力を合わせ子どもたちにより良い教育を提供していきます。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

《運動会より》

- ・全校生 約1252人
保護者の方のことを考えると見る場所が少なく、毎年申し訳なく思っています。
- ・少しでも解消すべく、見てもらえるよう

な工夫をしています。

例えば、おおよその演技時間を事前にプリントで知らせる。児童の演技場所を事前にお伝えする。パイプ椅子を並べて、さらに赤いラインを引いて観覧場所を確保していただくなどしています。

- ・児童が達成感・満足感を味わえる運動会を目指しています。

「努力して、練習してできるようになった」

「本番でできるようになった」

「勝てて嬉しかった」

と、子どもたちが実感できるための演技種目を考えました。

1, 2年生のかわいいダンス

5年の南中ソーラン

6年の組体操

すべて、すぐにはできない、練習しなければできないものです。

こういう演技種目を今後も取り入れていきたいと思っています。

しかし、クラス数が多すぎて、練習場所、練習時間の確保が難しいのが現状です。

当日の演技時間の確保が難しく（リレーやかけっこも大事で、時間がかかるため）

9月に実施しないといけないので、これ以上練習時間を増やすことはできません。

春の運動会について、近く実施できないか検討を重ねている途中です。理由として、熱中症対策・練習時間、場所の確保・

普段の体育の時数確保などがあげられます。

一方、年間予定の再編の問題やプールの実施時期・水道代の問題など課題も

あります。

《音楽会より》

- ・ 1学期当初より、選曲を始めます。
- ・ 5月には学年の教師とともに曲を決定します。
- ・ 選曲に関しては、子どもたちにいろいろなジャンルの曲を経験してもらいたいという気持ちから、例えば、4年生ではラテン系の曲、5年生では和太鼓を使った曲、6年生ではクラシックから選曲するなど工夫をしています。
- ・ 6月末から7月にかけて、楽器のオーディションをします。子どもたちが6年間を通してできるだけ違う種類の楽器を担当するように配慮しています。しかし、楽器の数も限られる中、大勢の児童が希望する楽器は、本人の希望に添えない事も多く、胸を痛めています。
- ・ 夏休みには、プール期間を利用し、音楽室を開放して子どもたちが練習できるようにしています。
- ・ 2学期には、運動会の練習と並行して音楽会の練習も始まり、10月になると体育館を音楽ホールとして練習します。
- ・ 早朝より始まって、休み時間、放課後にわたり、常時音楽専科の指導のもと子どもたちは練習に勤しんでいます。
- ・ はじめは、ドレミを弾くこともできない楽器ですが、練習を積み重ねることで、できるようになることに子どもたちも喜びを感じています。子どもたちは時間をかけてがんばっています。当日の緊張感の中、練習した成果を存分に発揮している子どもたちを、音楽会終了時にはぜひいっぱいほめていただきたいと思います。それが、子どもたちの次へのステップの意欲に繋がると確信しています。

《学校評価より》

- ・ 安心して登校できる環境をめざして取り組んできた評価を報告します。
- ・ まず、挨拶は、昨年度に比べ、挨拶できるようになったという評価が出ています。
- ・ 読書活動では、ブックママの方々の活動が大きく影響し、職員でも朝の読み聞かせをするなどしてきました。今年度、子どもたちが本好きになってきた要因にはブックママの活動が大きいのでこれからも継続し、充実を図ってまいります。
- ・ 神戸市で取り組んでいる「分かる授業」の取り組みも7年目になりました。昨年度の反省として、学習につまずきを感じている児童のサポートがテーマになりました。今年度は朝の1時間目よりも前の時間帯に、学年ごとに工夫したプリントを用いて、基本習熟タイムを設けています。さらに、今年度のテーマとしているのが、授業の中での「話す・聞く」力です。自分の意見を持ち、発表し、話しあう学習をめざしています。
- ・ 「もったいない」という意識調査です。「KEMS（ケムズ）」といいます。今年度は給食の食べ残しを出さない工夫や紙ごみを減らす工夫など、各学年で取り組みわずかずつですが改善されています。
- ・ 今年度は、道徳教材を活用した規範意識の向上を図る取り組みの手ごたえが弱かった意見がありました。来年度の向けて、校内や、校外に出でのルールなど、子どもたちだけで過ごす時間の意識付けが向上できるように指導していきます。

《評議員の方から》

- 今年の音楽会は、過去5年間で一番のできで感動しました。
- 運動会の組体操は、見た目の派手さはなかったものの質としては良かった。一人一人の手が伸びているなど、みんなが気を抜いていなかったように思います。5年のソーランも再度ビデオを見るとみんな真剣でした。
- 親がかわると子どももかわると思います。今は、親がやらなければいけないことを学校がやっているのは大変。親がまとまるとともに、小中連携してさらに親と学校がつながるといいですね。
- 音楽会では、3年生のオープニングについて、おじいちゃん、おばあちゃんが意表をつかれたと喜んでいました。
- 登校班については班長のリーダー性の育成に力を入れるのが良いのではないのでしょうか。ただ、班長に全て責任を負わせる雰囲気になるのはさけてあげたいところです。
- 子どもにトラブルなど何かあったときは、子どもの話を良く聞き出し、客観的に判断してほしいと思います。声の大きい保護者に左右されないようがんばってください。
- PTA 活動や開放、地域活動の啓発をもっとしていきたい。自分の子にだけ熱心になるのではなく、地域の子どもを地域で育ててもらいたいです。
- ホームページの更新も減らさないようがんばってほしいです。年度が変わって先生がかわっても、今の思いを継続してほしいです。

次回は3学期を予定しています。

